

□ 要請番号 (JL56021A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	I102 障害児・者支援	20~45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2022/1・2022/2・2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会問題・マイクロファイナンス省

2) 配属機関名 (日本語)

アラダ福祉センター

3) 任地 (アトランティック県アラダ市) JICA事務所の所在地 (コトヌー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、各地域の社会的弱者を支援している。同センターはベナン南部に位置し1981年に設立され、ルクセンブルグの団体から資金支援がある。各種補助金の窓口・障害者の生活支援・女性グループ支援・社会医療事業(医薬品購入補助等)・孤児などの児童支援(学費支援)などを業務としており、日本に例えれば市町村の福祉課の役割を担う。カウンセリング業務・センター内でのリハビリ教室や地域巡回も実施しており、2013年には敷地内に健常者・障害児を交えた幼稚園が開園された。前任者のJOCV隊員は2019年7月まで活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

センター職員および10名の地域ボランティアが、CBR(地域に根ざしたリハビリテーション)の活動として実施している「センター内リハビリ教室」と「家庭訪問による日常生活改善」について、指導の質的向上のため本要請はなされた。主として軽度から中等度の肢体不自由障害児/者とその家族を対象に、前者のリハビリ教室では機能改善を、後者の家庭訪問では日常生活動作の向上を、目的としている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の関係者や地域ボランティアと連携し、以下の活動を実施する。

- 1) 障害者支援の担当者とともに、リハビリ教室の運営補助および利用促進に関する啓発
- 2) 社会的弱者の生活向上に資する啓発活動の企画・実施
- 3) センター業務効率化のための書類整理・作成補助(パソコンを利用した書類作成指導等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リハビリ教室機材

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(女性・40歳代・ソーシャルワーカー経験12年)・障害者支援担当者(男性・40歳代)・社会福祉士1名・秘書1名・地域のボランティア10名・孤児担当者1名・家族問題担当1名・助手1名
活動対象:軽度から中等度の肢体不自由がある障害児/者、知的障害児(10才前後を中心に20才くらいまで)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(特別支援学校教諭)
(作業療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：具体的指導力が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

住民の足はバイクタクシーであるが、隊員は利用できない。生活上の交通手段はタクシー・自転車・徒歩に限られる。任地では現地語であるフォン語等が話され、ほぼ毎日、数時間停電・断水する。